

1 活動名

福岡県福岡市、鹿児島県南九州市、鹿児島県指宿市、佐賀県伊万里市

2 調査の目的

(1) 本市における課題

- ・福岡駅周辺の「歩いて楽しいまちづくり」に関する取り組みについて
松本駅周辺の回遊性の創出が課題である。
- ・「知覧特攻平和会館」について
施設の集客や創意工夫が課題である。
- ・「リゾート滞在型陽子線がん治療」の取り組みについて
病気治療を滞在してもらいながら行う事で経済に繋げるのが課題である。
- ・「伊万里、有田焼伝統産業会館」について
伝統産業の後継者や保存販売が課題である。

(2) 調査の必要性

福岡市	松本駅前に新たな賑わいを創設したい
南九州市	平和についての認識と戦争の悲惨さを改めて考える
指宿市	ホテルと病院の連携が必要になる
伊万里市	松本てまりの伝統継承や後継者の育成について

(3) 調査項目

福岡市	福岡駅周辺の「歩いて楽しいまちづくり」に関する取り組みについて
南九州市	「知覧特攻平和会館」について
指宿市	「リゾート滞在型陽子線がん治療」の取り組みについて
伊万里市	「伊万里、有田焼伝統産業会館」について

3 調査地選定理由

福岡市	平成 30 年 6 月 26 日	日本の中でも有名な駅前の賑わいがある
南九州市	平成 30 年 6 月 27 日	平和について学ぶ場の創設
指宿市	平成 30 年 6 月 27 日	医療と滞在の融合の仕方
伊万里市	平成 30 年 6 月 28 日	日本を代表する伝統の保存と販売

4 調査結果

- (1) 実施日 平成 30 年 6 月 26 日～29 日
- (2) 出席者 6 名 大久保真一、忠地義光、太田更三、
犬飼信雄、阿部功祐、若林真一
- (3) 福岡県福岡市 報告については別紙参照
- (4) 鹿児島県南九州市 報告については別紙参照
- (5) 鹿児島県指宿市 報告については別紙参照
- (6) 佐賀県伊万里市 報告については別紙参照

5 政務活動費

- (1) 使途項目 調査旅費
- (2) 支出額 691,320 円 ((日当 12,000 円、宿泊費 44,400 円、交通費 39,540 円、
航空賃 18,200 円、発券手数料 1,080 円) × 6 人、